

青島神社：お清め

神道の神社に入る際には、参拝者は本殿の方に進む前に自身を清める儀式を行わなければなりません。これは、神々に近づく前に、不純なものを体からも魂からも洗い流すために行われます。手水舎と呼ばれているお清めの場所には水盆があり、柄杓が置いてあるので、体の象徴である手を洗い、魂の象徴である口をゆすぐことができます。

お清めの方法

1. 水盆に近づく前に軽くお辞儀をしましょう。
2. 柄杓に水盆からの水を取り、左手に水の一部をかけましょう。
3. 柄杓を左手に持ち替えて、右手に水の一部をかけましょう。
4. 再度持ち替えて、左手を丸めて、水の一部を左手に注いで口をゆすぎましょう。
6. 再度左手をすすぎましょう。
7. 柄杓を垂直に持ち上げて、次の人のために残りの水で取っ手を洗い、水盆のところに返ししましょう。
8. 手水舎を離れる前に軽くお辞儀をしましょう。